

循環機能検査

安静時12誘導心電図

心臓の拍動に伴って生じる電氣的活動を波形として記録します。

ベッドの上に仰向けに寝ていただき、両手首・両足首・胸部（6カ所）に電極を付けて検査します。検査による痛みやしびれはありません。



マスター負荷心電図

階段の昇り降りをしていただき脈拍が上昇したときの心電図の波形変化をみる検査です。労作に伴って起こる狭心症や不整脈の診断に有効です。

トレッドミル運動負荷心電図

心電図と血圧を測定しながらベルトコンベアの上を歩きます。運動開始から運動後までの心電図の変化や血圧の変動、症状の有無をみます。

ホルター心電図（24時間心電図）

時折しか出現しない不整脈を捉えるため、携帯式の心電計を24時間装着して記録します。装着中は入浴やシャワーはできません。

イベント心電図

携帯することができる程度の大きさの心電図機器を用いた検査です。日常生活において自覚症状を感じた時にご自身で記録していただきます。

心室遅延電位測定

心室遅延電位（Late potential、LP）とは、伝導遅延を伴う障害心筋の存在が推定される時に現れる電位の事で、通常的心電図では記録できないとても小さな信号を記録する加算平均心電図という検査によって測定されます。